

令和3年5月6日



第156号



あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

杉並区立天沼小学校



学年別運動会に向けて

校長 松野 泰一

新年度が始まってひと月が過ぎ、進級した学年での学習が進んでいます。入学した1年生もだんだんと学校生活に慣れてきました。6年生が甲斐甲斐しく1年生の朝の支度を手伝ったり、休み時間に1年生と一緒に遊んだりしています。6年生は小さい子どもたちをどうお世話すればいいのか、1年生は大きなお兄さんお姉さんにどうやって接すればいいのか、最初はお互いに恐る恐る近づいている感じでした。しかし、徐々に関係ができてきたようで、表情が緩み、嬉しそうに会話をするようになってきました。こうした様子を見ていると、学校は交流の中で「人とのかわり方」を学んで成長していく場なのだと感じます。

昨年度は休校措置から始まり、登校が再開されても最低限の接触で済むようにさまざまな交流活動が制限されました。そのため昨年前半は、子どもたちが他の学年の子どもや地域の方々と交流する機会が失われてしまいました。教科等の学習はもちろん大切ですが、学校という集団の中で学ぶことがそれだけではないことが、昨年の経験から改めてわかりました。

学校行事も、子どもたちの成長につながる重要な学びの機会です。今年度は校舎増築工事で校庭が狭くなるため、運動会を1学期に実施することになりました。5月29日に向けて、子どもたちはこれから演技の練習に取り組んでいくでしょう。低学年のうちは、一人一人が動きを覚えてできるようになることが中心ですが、学年が上がるにつれ、集団でひとつのものを作り

上げるような演技になってきます。私は運動が苦手な子どもでしたが、みんなで動きをそろえることで美しく見えることはよくわかっていて、拙い動作をできるだけそろえようとしていた記憶があります。周りがどのように動いているのか、その中で自分はどのように動いたらいいのか、そういう意識で取り組む演技もまた「人とのかわり方」を学ぶ場と言えます。

感染拡大防止対策として、今年も「学年別運動会」という形式を取らざるを得ない状況です。しかし昨年9月、学年別とはいえ運動会ができるとわかったときからの子どもたちの言動は、目標ができてそれに向かって取り組もうという意欲が感じられるものでした。種目も制限される部分がありますし、応援団や赤白の勝敗などがあった一昨年までの運動会とは違いますが、今できることの中で、子どもたちは運動会当日を目指して一生懸命に練習に励むことと思います。



*** 今月の目標 ***

生活

なかよく遊ぶくふうをしましょう

保健

自分の体の様子を知ろう

給食

決められた時間を守って
食べましょう



5月の行事予定



日曜	行事予定	日曜	行事予定
1 土		17 月	5時間授業
2 日		18 火	フォ
3 月	憲法記念日	19 水	耳鼻科検診236こ
4 火	みどりの日	20 木	5時間授業6 眼科検診全 弓ヶ浜説明会6/15:00
5 水	こどもの日	21 金	5時間授業4 運動会係活動 SC来校日 内科検診34
6 木	午前授業 安全指導 地域訪問③	22 土	
7 金	離任式 SC来校日 内科検診2・6・こ	23 日	
8 土	校内での実施の為、保護者の方の参観はありません。	24 月	低フォ
9 日		25 火	5時間授業 尿検査2次
10 月	5時間授業 尿検査 避難訓練(色別集団下校) 給食費引落	26 水	尿検査2次
11 火	内科検診1 区特定課題調査 尿検査 こたま午前授業 フォ	27 木	全国学力学習状況調査6 HS
12 水	耳鼻科検診145 委員会活動	28 金	5時間授業 SC来校日
13 木	内科検診5 HS	29 土	運動会
14 金	5時間授業4 心臓検診1 運動会係活動 SC来校日	30 日	運動会予備日
15 土		31 月	振替休業日
16 日			

～GIGAスクール構想に向けて～

教育委員会からの連絡では、天沼小に以前から導入されていたNEC製タブレットと富士通製タブレットを家庭へ持ち帰る設定作業に1か月程度の期間がかかるということです。それぞれの業者が各校をまわって順番に作業するので、持ち帰りができるようになる日が他校とは異なります。本校での作業が完了しましたらお知らせいたします。

5月の朝遊びカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

学校運営協議会コーナー

天沼小学校はコミュニティ・スクールです。学校運営協議会が、校長の学校教育方針のもとに運営参画を進め、学校支援本部が、承認した方針のもとに連携・協働しながら、地域学校協働活動の実践をします。両者が一体的な推進をして進めています。

学校運営協議会(CS)

運営参画(協議)



教育課程など
学校運営の基本方針を承認
学校運営についての
意見を述べる
教職員任用についての
意見を述べる

意見を述べる

教職員・保護者・地域の
意見を聞き参考にする

- * 熟議(サマワークショップ等)
- * 学校評価アンケート

学校支援本部(AW)

地域学校協働活動(実践)



授業コーディネート

- ・専門家、地域の人をゲスト講師として紹介
- ・出前授業プログラム等を紹介
- ・校外の体験学習先との連携・調整

学習支援活動

- ・校外活動の引率・学習補助など

読書活動推進

- ・図書館整備、読み聞かせ、お話会等

行事運営

- ・学校行事の運営の支援

土曜・放課後居場所づくり

- ・あまぬまハッピーさたでい
- ・あまぬまハッピーくらぶ

教育方針のもと連携・協働一体的な推進